

演題

先手必勝！

認知症の早期発見と対応

認知症になっても、幸せに地域で暮らすために

無料

申込み不要

## 認知症にやさしいまちづくり講演会

令和5年 **11**月**16**日(木)  
**15:00~17:00**

市民センターむかいしま 文化ホール

※会場に駐車場はありますが、駐車スペースに限りがあります。  
できるだけ乗り合わせておこください。

認知症は、誰もが発症する可能性がある脳の病気で、2025年には65歳以上の5人に1人が認知症になるといわれています。

認知症は、他の疾患と同様に早期診断・早期治療が大変重要になります。また、認知症の人が安心して地域で暮らすためには、認知症を正しく知り、地域で見守り、支えあうまちづくりが必要です。

講演では、早期発見や適切な治療・対応のポイントについて、わかりやすく解説していただきます。ぜひご参加ください。

広島大学医学部卒業。同 大学院修了。医学博士。

2010年：広島県西部認知症疾患医療センター  
センター長。

2015年：広島県西部認知症疾患医療・大竹市認知症対応・玖波地区 地域包括支援・合併型センター センター長を経て、  
2018年4月より現職。

日本神経学会 専門医・指導医、日本内科学会  
総合内科専門医・中国支部 評議員、日本老年医学会 専門医・指導医・代議員、日本認知症学会  
専門医・指導医・代議員、認知症サポート医。

2013年 井門式簡易認知機能スクリーニング  
検査を開発。早期発見と適切な対応で、幸せな経過を目指し認知症診療を行っている。



講師 井門ゆかり脳神経内科クリニック 院長  
(広島市東区牛田本町6丁目1-27)

いもん  
井門 ゆかりさん

【問合せ先】尾道市地域包括支援センター 電話 0848-56-1212

【主催】尾道市(地域包括支援センター認知症施策推進部会)尾道市社会福祉協議会  
【協力】尾道市認知症の人と家族の会・尾道市認知症キャラバン・メイト連絡会

どなたでも  
ご参加いた  
できます！

